

公定歩合の引上げについて

〔平成2年8月30日〕
日 本 銀 行

日本銀行は、本日、公定歩合を0.75% (5.25→6.00%) 引上げることを決定し、本日から実施することとした。

同時に、預貯金等の金利の最高限度変更につき大蔵大臣の発議を受け、金利調整審議会に諮問した。

今回の措置は、最近における国内景気、労働需給、物価、マネーサプライの動向などを勘案しつつ、これらを反映して市場金利が上昇してきた下で、金融政策の適切かつ機動的な運営を確保し、インフレ抑止に対する姿勢をより明確にすることが必要との判断に立って、実施するものである。

日本銀行としては、今回の措置が、物価上昇圧力の顕在化を未然に抑止するとともに、金融市場の安定にも寄与し、また今後とも内需中心の成長を持続させる条件を整えていくものと期待している。

以 上

日本銀行基準割引歩合および基準貸付利子歩合の変更

(平成2年8月30日実施)

- | | |
|---|-------------------|
| 1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形
に準ずる手形を担保とする貸付利
子歩合 | 年6.0% (0.75%引上げ) |
| 2. その他のものを担保とする貸付利
子歩合 | 年6.25% (0.75%引上げ) |